

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立桜田小学校（埼玉県）

【取組内容①】主体的なクラウド活用と、個別最適な学び、協働的な学びを通じた資質能力の育成

④Google ドライブの活用

ドライブ

ドライブで検索

新規

ホーム

履歴

ワークスペース

マイドライブ

共有ドライブ

- 00全教職員
- 120桜田小学校教職員
- R5 5年3組
- R5 5-1
- R5 5年2組**

管理コンソール

共有ストレージを 16.15 TB / 103.13 TB 使用中

R5 5年2組

メンバーを管理

2つのグループ・1人

種類 ユーザー 最終更新

名前 ↑	最終更新 ▼	ファイルサイ	
1. 国語	2023/12/06 自分	-	⋮
2. 算数	2023/12/06 自分	-	⋮
3. 社会	2023/12/06 自分	-	⋮
4. 理科	2023/12/06 自分	-	⋮
5. 家庭科	2023/12/06 自分	-	⋮
6. 外国語	2023/12/06 自分	-	⋮
7. 図工	2023/12/06 自分	-	⋮

○クラスごとに共有ドライブを作り、学習の積み重ねと、共有を容易にできるようにした。児童も自分たちで必要なフォルダを作り係活動などで活用している。

子どもたちの主体的なクラウド活用と学習活動に繋がっている。